

大阪市内で産学連携施設を運営する一般社団法人テラプロジェクト（大阪市、理事長＝小林昭雄・大阪大学名誉教授）は9月から一般向け実践講座を開講する。植物や食品分野を主なテーマに同組織が連携する大学の教授や企業の専門家が講師を務める。

60代のリタイア世代や子育てが一段落した女性を主

植物・食品の専門知識を伝授

リタイア世代、地域に派遣

な受講生に想定し、修了者を有償ボランティアとして企業や地域などへの派遣も検討する。

講座は「第三世代大学塾SiN」と名付けた。9月から「植物学園芸編」「食品科学」など4つの常設講座を開始。各講座とも約3カ

テラプロジェクト

月間、週1回開き、計10回すべて受講した生徒には修了証書を発行する。料金は10回分で2万1000円だが、企業や個人からの奨学金を募り、1人5000円で受講できる制度もつくる。植物分野では、大阪府の環境農林水産総合研究所な

どと連携し、修了者が学んだ技術を実践できる場も用意。温暖化や節電の影響で都市緑化が注目されるなか、人材派遣会社と提携し、有償ボランティアとして派遣することも検討中だ。

小林理事長は「単なる教養ではなく、社会貢献できる技術や知識を身につけてもらいたい」と開講の狙いを語る。